



えんがわ だより

お知らせ

- ・第9回調布まち活フェスタ
- ・染地地域福祉センターでの業務再開について

調布市市民活動支援センター
市民活動を応援する情報誌
2023.2 No.196

特集

えんがわフェスタ2022 開催報告



—— まちをより良くしたい 誰かのために何かやってみたい ——

当センターは、そんなあなたにそっと寄り添うため、「まちのえんがわになりたい」を合言葉に運営しています。「えんがわだより」は、調布のために活動する団体・ボランティアや寄付活動など、多彩な情報を紹介し、調布がさらに元気になることを願って、毎月15日に発行しています。活動のお問い合わせやご相談のほか、ご感想もお待ちしています。



お し ら せ

2月

「緑ヶ丘・仙川ふれ愛のつどい」 3年ぶりに開催します！

「大きな木」の画にメッセージカードを記入し貼っていただくと、抽選会に1度挑戦できます！

その場で先着250人まで空くじなし！

【内 容】舞台は、3部構成でお客様も入れ替え制

バザー・模擬店・手作りゲーム遊び・手作り品販売

【日 時】2月25日(土) 10:00～13:00

【場 所】緑ヶ丘地域福祉センター全館

駐車場はありません。仙川駅からの循環バスが便利です

【備 考】後日、ちらし・ポスターで周知 詳細は下記までお問い合わせください

【問合せ】緑ヶ丘コーナー ☎03-3326-4088 折原 (火・木・土)



アルバムの終活お手伝い

調布災害フォトボランティア(通称調布SPV)は、2019年の台風を契機として写真洗浄の活動を開始しました。災害写真洗浄活動の経験を活かして、思い出のいっぱい詰まった写真整理(例えば、厚くて重いアルバムに入った写真をポケットアルバムにコンパクトに整理したり、データとして残す等)のお手伝いをしています

【日 時】月2回 第2・4土曜日 10:00～12:00

【場 所】市民活動支援センター

【対 象】終活を考えている方、お引越しを考えている方、どなたでも

【問合せ】市民活動支援センター ☎ 042-443-1220 渡邊 (火～土)



染地 パソコン教室&スマホちょっと相談室

【内 容】1人でパソコンに向かっているとわからないことだらけ…？

パソコン操作で悩んでいる方ガラケーからスマホに変えたら、よくわからなくて困っている方、パソコンやスマホの得意な先生方が1対1でわからないことを丁寧に教えます

【日 時】月3回 第1・4金曜日・第2土曜日 13:30～15:30の時間帯

① 13:30～14:30 3名(予約制) ②14:30～15:30 3名(予約制)

【場 所】多摩川住宅ロ-7号棟 B.C集会室

(染地地域福祉センター改修工事のため会場変更になっています)

【備 考】各3名 予約制

【問合せ】市民活動支援センター ☎ 042-443-1220 渡邊(火～土)



第9回 調布まち活フェスタが開催されます！

3月12日(日)午前10時から午後3時まで、国領駅前広場と市民プラザあくろす館内で行います
あくろす館内では、子ども達の大好きなプラレールやNゲージの鉄道模型が走ったり、
市内地区協議会の展示、スポーツ吹き矢の体験、大学天文部によるプラネタリウム等があります
駅前広場では、ステージでの合唱や演奏のプログラムのほか、テントでのブースとして、フード
バンクや地域包括支援センターのPR、ボーイスカウトの体験コーナー等があります
実行委員会として、誰もが楽しめる企画もありますので、ぜひご参加ください
今回のテーマは「いま、ここで実現しよう」4年ぶりの対面開催を予定しています
12日は、国領駅前広場とあくろす館内をめぐって、多彩な市民活動団体の活動を体験し、
1日楽しんでみませんか？さあ、市民活動への第1歩は、ここから！

※新型コロナウイルスの感染状況や天候によって内容が変更になる場合があります



過去のフェスタステージの様子



プラレールで楽しむ子供たち

ボランティアガイダンスのお知らせ

初めてボランティアに参加する方が、安心して活動をスタートできるよう
サポートしています

【日 時】3月15日(水) 10:00～11:00

【場 所】総合福祉センター2F
(調布市小島町2-47-1)

【定 員】8名

【申込問合せ】☎ 042-481-7695 佐藤

※事前にお申込みください(申込順) ※マスクの着用、検温にご協力ください

※ご本人及びご家族が、体調不良の場合は、参加をお控えください

【日 時】4月22日(土) 10:30～11:30

【場 所】染地地域福祉センター
(調布市染地3-3-1)

【定 員】3名

【申込問合せ】☎ 042-481-3790 渡邊

お待ち
しています！



染地コーナー、染地地域福祉センターでの業務再開について

染地地域福祉センターの改修工事に伴い、令和4年8月より、染地コーナーは市民活動支援センター
(国領)内で業務を行っていましたが、令和5年4月から染地地域福祉センター内での業務を再開します
地域のみなさまにはご不便おかけしましたが、引き続きよろしくお願ひします。

開所日などの詳細は市民活動支援センターHPをご覧ください

【問合せ】市民活動支援センター ☎ 042-443-1220 mail: npo-center@ccsw.or.jp



社会や、地域の課題解決につなげていくための市民交流事業「えんがわフェスタ」を昨年11月16日(日)に開催しました。今年は、地域で求められている居場所や必要な関りについて、市民の方と一緒に考えるため、市内にある子育てに関わる居場所、青少年に関わる居場所、多世代に関わる居場所を、3つのグループに分かれてまわる居場所見学ツアーを実施しました。

見学をさせていただいた施設と、その振り返りをご報告します。



子育てに関わる居場所



1 こくりょうこども食堂わいわい 10:00~11:00

国領地域の子どもたちのために、地域の皆さんと一緒に運営している子ども食堂です。この日は、クリスマスフードパントリーの打ち合わせの様子を見学させていただきました。

2 FUJIMI LOUNGE 13:00~14:00

お洒落で落ち着いた雰囲気の中で、美味しいキーマカレーを食べながら、調布市のまちづくりプロデューサーがオープンした地域の人と文化をつなぐ「まちのリビング+カフェ」というコンセプトを体験しました。

3 こども食堂かくしろうじ 14:00~15:00

名前の通りお寺を開放して運営している子ども食堂です。住職の細川さんより、食堂を始めたきっかけや、これまでの様々な取り組みについてお話をお聞きました。多い時には100人を越える人が集います。地域の関係機関とも連携が深く、必要に応じて支援につなぐこともあるそうです。

青少年に関わる居場所

4 青少年ステーションCAPS 10:00~11:30

CAPSは「家」でも「学校」でもない、中・高校生世代が「安心安全」に「過ごすことができる第三の居場所施設です。今回は、普段は大人が入れない場所を特別に見学させていただきました。

5 ほんのもり 14:00~15:00

早稲田大学在学中に知り合った友人3人で作った、緑ヶ丘団地内の図書館のような場所「ほんのもり」は、2018年10月にオープン。昼間は使い方自由なフリースペースで、夕方からは学習塾に。地域に開かれた、自由な居場所を見学させていただきました。



多世代に関わる居場所

6 POSTO 10:00~11:00

仙川駅近く、郵便局の向かい側にオープンした、多世代が交流するコミュニティ・カフェ(スペース)。地域の人たちが集い、新たな取り組みが続々と生まれています。代表の田中さんにお話を伺いました。

7 1000+1 BOOKS(センイチブックス) 12:00~13:00

100個の本棚1つ1つが小さな本屋さん。そこには棚主さんそれぞれの個性があふれています。大型書店や図書館とは違った本の世界を見学させていただきました。

8 しばさき彩ステーション ※センター運営委員による紹介のみ

地域住民が主体となり、地域課題に気づき、人と人が繋がるまちづくり活動を行っています。



団体フィードバックと全体シェアリング

全ての居場所を見学したあとは、市民活動支援センターに集合し、参加者全体で感想の共有と、団体への感謝の想いを伝えるためのフィードバックメッセージの作成を行いました。

それぞれのグループがグループ毎の方法で伝え方を検討し、形にしました。子育てに関わるグループは、各団体への感謝状と見学を通じて得た気づきを集めたメッセージカード。青少年に関わるグループは、メッセージと写真を組み合わせたフォトブック。多世代に関わるグループは、りんごのメッセージツリーを製作しました。



手づくりの
メッセージツリー

参加者からの感想コメント

全体として、振り返りの時間を持ったり、訪問先へのメッセージを書くなど、単に訪問して終わりではなく、お互いが交流し縁をつくっていくという意図がありました。地域への愛着も高まったと感じています。

POSTOさんに関しては何でもやりたいことやろうよ！というポジティブな発想やマインドが凄い気に入りました。個人的に通いたいと思っております！他のグループの人と交流するお時間も時間内にあるとより、よかったかなとも思いました！

多世代交流の新しい場所を見学できて、その運営内容、空間を経験でき良かったです。グループでの自己紹介も和気あいあいとでき、その後の行動がほんわかとした雰囲気となれました。他グループの見学内容と感想が聞けたのも良かったです。特にCAPSの施設の活用に羨ましさを感じました。



えんがわフェスタ その後・新たな出会いがありました

地域で何かできる事がないかと考えていた時に、「えんがわフェスタ」の開催を知りました。見学した場所は「お客様」と「運営者」の立場ではなく、地域の「みんな」で作り上げている場所ばかりで感動しました。市民活動支援センターも、今まで関わりがない場所でしたが、お話しすると皆様優しく、積極的なサポートをいただいています。これからも調布のまちに何か還元できるよう、チャレンジしていきたいと思えます！



えんがわフェスタに参加して、調布市内には多様な人に寄り添う素敵な「居場所」があることを知りました。また、「居場所」は利用する人だけでなく、運営する人の「居場所」になっており、それは場所を問わず、人のつながりにより形成されるものだと感じました。今回の参加をご縁にフードパントリーのボランティア活動に参加し、「人とつながり、まちを元気にする」という私の活動の後押しをしてもらった機会となりました。



私はフェスタをきっかけに、自分のスキルや興味を活かせる場を探し始めました。センターの方は快く相談に乗ってくださり、今は実際に地域で活動しています。「自主的に、無理のない活動で人とつながる」ことは気持ちがよく、また、「小さな実績」を積みよいチャンスにもなっています。私は今30代ですが、キャリアの種まきや自己受容感の向上といった視点でも地域活動を見るようになり、以前とは印象が変わったと感じています。



えんがわフェスタ2023は今秋に開催予定です。

開催情報は、市民活動支援センターホームページ、Twitter等でお知らせします。

楽しみにお待ちしております！

調布市市民活動支援センター ☎042-443-1220

ボランティア だより

2月

送迎ボランティア募集

「しごと場大好き」に通う成人(男性)の送迎ボランティアを募集します

【内 容】「社会福祉法人 調布を耕す会 しごと場大好き」(布田3-20-1)に、4月から通う成人男性を「しごと場大好き」から、「ちょうふだそう・オープンスペース」(国領町3-19-1)まで、送迎してくださる方を募集します

【日 時】毎週月～金曜日 16時にお迎え

【備 考】徒歩20分程度の活動です。初回は職員が同行する体験から始めます
週1回程度から、ご協力いただける方、ご相談ください

【問合せ】小島町コーナー 佐藤 ☎042-481-7695 (月～金 9時から17時)



調理ボランティア募集中

【内 容】調布市総合福祉センター内にあるデイサービスの昼食を作る調理ボランティアです
5人1グループで、献立づくり・買い物・調理・後片付けを行っています。おひとりでの参加はもちろん、お友達同士でも参加できます。グループで仲間同士サポートしあいながら活動しています。ボランティア初体験の方もお気軽にご連絡ください

【日 時】平日月1回、9:00～13:30 【場 所】調布市総合福祉センター6階調理室

【備 考】調理がお好きな方、お仲間と交流したい方、まずは体験からご参加ください

【問合せ】調布市いきいきクラブ調理運営協議会 担当:根木・西原・伊藤 ☎042-481-7660



献血活動のボランティアに参加してみませんか

「調布明るい社会づくりの会」が行う、献血活動のお手伝いです

【日 時】3月12日(日) 11:30～16:00

(A)1日通してできる人(4時間) (B) 11:30～13:30(2時間) (C)13:30～15:30(2時間)

※集合は始まる15分前です。現地へ直接お願いします

【場 所】調布駅前広場

【問合せ】主催:調布明るい社会づくりの会 担当:坂間 ☎080-6806-5646

共催:東京都赤十字血液センター

※コロナ禍対応は日赤で万全を期しておりますが、
参加者はマスクの着用をお願いします



空いた時間でちょっとボランティア ちょいボラしませんか？

高齢者施設でお茶出しボランティア募集

【内 容】デイサービスの利用者さんへお茶出しをお願いします

【日 時】火・水・木・金 13:30～16:00 【場 所】調布八雲苑 調布市八雲台1-5-5

【対 象】どなたでも【問合せ】調布八雲苑 担当:大久保 ☎042-484-8551



市民活動支援センターからの発信

私たちは、日々いろいろな方々と共に、ボランティア・市民活動に関する取り組みを行っています。その中で、センター・コーナーのコーディネーターが感じたことや、みなさんに知ってほしい活動を紹介します。

春
浅

小島町コーナー 送迎ボランティア

卒業式のシーズンになってきました。

登下校の時、付き添いが必要な児童生徒の送迎に、親御さんに代わってボランティアが付き添う、小島町コーナーではこの『送迎ボランティア』の支援が長く続いています。

送迎ボランティアと一緒に登校していた高校3年生男子が、この3月学校を卒業します。今の支援者は3名。長い関わりの中で、彼の成長をみなさんと喜び、気になる行動が見られると、「どうして?！」と悩み、その都度一緒に一喜一憂してきました。

「改めて子育てさせてもらっているようです」と語る方もいらっしゃいます。「自分が子育てしている時、こんな気持ちで子どもに接していたらよかった」と思うこともしばしば。みなさんとこの時を共有することができ、本当に自分にとって素敵な経験をさせていただきました。卒業していく彼とそのご家族、また支援してくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。『わが子の卒業式』の気持ちで、みなさんと3月、この日を迎えます。

(さとう)



交通指導員さんに、「おはようございます！」

染地コーナー ちょっとステキなお茶会のお話

染地コーナーは開設して27年。その開設当初から活動している『小さな手』は、『八雲苑』からの依頼で浴用タオルを清拭に仕上げる活動をしています。一昨年、メンバーが3名となってしまう、新しい仲間を募り、5名応募がありました。活動の楽しみは、1針1針縫いながらの楽しいおしゃべりと、最後のお茶タイム。しかしその楽しみも、コロナ渦にあつては

自粛モードに。ひたすら清拭を縫うだけの活動となっていました。「新しいメンバーは継続してくれるだろうか？」と不安に感じそっと見持っている中、「年末にちょっと交流会をしませんか？」と声があがり、ささやかなお茶会を開くこととなりました。

お茶会当日、会場へ伺ってみると・・・。テーブルの上には、『着物をリメイクしたティッシュボックスカバーにエコバッグ』『クロスステッチの可愛いクリスマス小物』そしてアフタヌーンティーを彷彿させる『3種類のケーキ』(お持ち帰りの袋を添えて)。それは目を見張るものばかり。みなさんのお人なりが手に取るように伝わって!そして何より、『小さな手』の中にそれぞれが居場所を見つけましたよ!と言っているかのようで、とっても嬉しいお茶会となりました。こんな時、いつも思うんです。「コーディネーターって素敵なお仕事だなあ～」なんて。

(わたなべ)



大切な仲間の顔を浮かべてつくった、優しい作品

センターと各ブランチへのアクセス

●市民活動支援センター



調布市国領町2-5-15 コクティ2F
Tel 042-443-1220
Fax 042-443-1221
Mail npo-center@ccsw.or.jp
開館時間 8:30～22:00
休館日 第3月曜(祝日の場合は翌平日)

●小島町コーナー



調布市小島町2-47-1
総合福祉センター2F
Tel 042-481-7695
Fax 042-481-6611
Mail kojimacho@ccsw.or.jp
開館日時 月～金曜日
9:00～17:00
コーディネーター 佐藤・浅見

●染地コーナー



調布市染地3-3-1
染地地域福祉センター内
Tel/Fax 042-481-3790
Mail somechi@ccsw.or.jp
開館日時 火～土曜日 9:00～17:00
コーディネーター 波邊

●西部コーナー



調布市上石原2-15-6
西部地域福祉センター内
Tel/Fax 042-426-4335
Mail seibu@ccsw.or.jp
開館日時 火～土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 涌井

8月1日～2023年3月末まで改修工事のため休館いたします
工事期間の連絡は市民活動支援センター(あくろす)まで

●菊野台コーナー



調布市菊野台1-38-1
菊野台地域福祉センター内
Tel/Fax 042-481-6500
Mail kikunodai@ccsw.or.jp
開館日時 火・木・土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 青木

●富士見コーナー



調布市富士見町4-15-6
富士見地域福祉センター内
Tel/Fax 042-481-8719
Mail fujimi@ccsw.or.jp
開館日時 火・木・土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 岡澤

●緑ヶ丘コーナー



調布市緑ヶ丘2-18-49
緑ヶ丘地域福祉センター内
Tel/Fax 03-3326-4088
Mail midori@ccsw.or.jp
開館日時 火・木・土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 折原

●野ヶ谷の郷



調布市深大寺東町6-27-3
Tel/Fax 042-481-1838
開館日時 火・木・土曜日
10:00～16:00

ボランティアさんで運営する地域の居場所

であい・ふれあい・支えあい

野ヶ谷の郷

僕は2才

毎月第4土曜日の午後は
スタッフの“父ちゃん”と一緒に
野ヶ谷の郷へ行きます
僕は基石で遊ぶのが大好き
一緒に遊んでくれる人募集中!



調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する

えんがわファンドサポーター募集中 1口3,000円



会費は、地域や社会の課題を解決するために、調布で活動するボランティア・市民活動団体等を応援する助成金「えんがわファンド」の原資になります。
「調布のまちをあなたが変える」そんな1歩を踏み出してみませんか?

「えんがわだより」 発行・編集：調布市市民プラザあくろす 市民活動支援センター